

平成13年度東京都工業用水道事業会計決算審査意見書

第1 審査の概要

- 1 審査の対象 水道局
- 2 審査の手続

この決算審査に当たっては、知事から提出された決算書類が、工業用水道事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかどうかを検証するため、会計帳票、証拠書類の照合等通常実施すべき審査手続を実施したほか、必要と認めるその他の審査手続を実施した。

ついで、本事業の経営内容の動向を把握するため計数の分析を行い、その経済性の発揮及び公共性の確保を主眼として考察した。

- 3 審査の期間 平成14年6月3日から同年8月23日まで

第2 審査の結果

- 1 決算諸表について

審査に付された決算諸表は、工業用水道事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められる。

- 2 事業の全体に関する事項について

当年度の経営成績は、収支は均衡しているものの、経常損益では損失を生じていることから、今後も効率的な経営に努める必要がある。

第3 経営状況の概要について

- 1 経営成績について

平成13年度の経営成績は、表1（詳細は、別表1比較損益計算書）のとおり、総収益25億745万余円に対し、総費用25億745万余円で、収支が均衡している。

（表1）経営成績比較表

（単位：千円、％）

項 目	平成13年度 (A)	平成12年度 (B)	増 ( ) 減	
			金 額 (C) = (A) - (B)	率 (C) / (B) × 100
収 益				
営業収益 (a)	1,413,522	1,572,374	158,852	10.1
営業外収益 (b)	695,067	507,064	188,003	37.1
特別利益 (c)	398,865	398,865	0	0
総収益 (d) = (a) + (b) + (c)	2,507,455	2,478,304	29,151	1.2
費 用				
営業費用 (e)	2,389,242	2,302,484	86,757	3.8
営業外費用 (f)	118,213	103,365	14,848	14.4
総費用 (g) = (e) + (f)	2,507,455	2,405,849	101,605	4.2
純 利 益 (h) = (d) - (g)	0	72,454	72,454	100.0

(1) 事業実績について

平成13年度の契約状況及び配水状況は、表2及び表3のとおりである。

当年度末の給水件数は665件で、前年度末(671件)に比較して6件減少している。これを用途別に見ると、工業用水は15件減少しているが、特定の用途(公共施設の水洗トイレ等)に給水している雑用水等は9件の増加となっている。

基本水量(契約水量)は当年度末において日量6万9,587m<sup>3</sup>であり、前年度末(日量7万5,598m<sup>3</sup>)と比較して6,011m<sup>3</sup>減少している。これを用途別に見ると、工業用水は5,679m<sup>3</sup>減少し、雑用水等は332m<sup>3</sup>減少している。

なお、当年度の年間総配水量は1,632万余m<sup>3</sup>で、前年度(1,785万余m<sup>3</sup>)と比較して152万余m<sup>3</sup>減少している。

(表2) 契約状況

項 目	平成13年度末		平成12年度末		増 ( ) 減	
	給水件数	基本水量	給水件数	基本水量	給水件数	基本水量
工業用水	308件	m <sup>3</sup> /日 50,003	323件	m <sup>3</sup> /日 55,682	15件	m <sup>3</sup> /日 5,679
雑用水	306件	14,043	298件	14,432	8件	389
集合住宅	51件 (39,576戸)	5,541	50件 (39,170戸)	5,484	1件 (406戸)	57
合 計	665件 (39,576戸)	69,587	671件 (39,170戸)	75,598	6件 (406戸)	6,011

(表3) 配水量等比較表

施設名	給水施設能力	平成13年度			平成12年度			増 ( ) 減			
		基本水量	配水量	稼働率	基本水量	配水量	稼働率	基本水量	配水量	稼働率	
三園浄水場	日量	m <sup>3</sup> 175,000	m <sup>3</sup> 69,587	m <sup>3</sup> 44,727	% 25.6	m <sup>3</sup> 75,598	m <sup>3</sup> 48,915	% 28.0	m <sup>3</sup> 6,011	m <sup>3</sup> 4,188	% 2.4
	年間			16,325,400			17,853,900			1,528,500	

(注) 三園浄水場の配水量は、玉川浄水場からの送水量(平成13年度399万3,400m<sup>3</sup>、平成12年度184万9,300m<sup>3</sup>)及び三郷浄水場からの送水量(平成13年度129万4,700m<sup>3</sup>)を含む。

## (2) 収支状況について

損益の状況は表4のとおりであり、営業損益では、損失が前年度(7億3,010万余円)と比較して2億4,560万余円(33.6%)増加し、9億7,571万余円となっている。

一方、営業外損益では、利益が前年度(4億369万余円)と比較して1億7,315万余円(42.9%)増加し、5億7,685万余円となっている。

この結果、経常損益では、損失が前年度(3億2,641万余円)と比較して7,245万余円(22.2%)増加し、3億9,886万余円となっている。

また、特別損益では、前年度と同額の3億9,886万余円の利益となっている。

### ア 収益について

営業収益は14億1,352万余円で、前年度(15億7,237万余円)と比較して1億5,885万余円(10.1%)減少している。これは主として、給水収益が基本水量の減少などにより、1億3,304万余円減少したことによるものである。

営業外収益は6億9,506万余円で、前年度(5億706万余円)と比較して1億8,800万余円(37.1%)増加している。これは主として、設備補修費等に対する一般会計補助金が2億847万余円増加したことによるものである。

特別利益は、南千住浄水場用地の売却に伴う分割代金を3億9,886万余円収入したことによるものである。

### イ 費用について

営業費用は23億8,924万余円で、前年度(23億248万余円)と比較して、8,675万余円(3.8%)増加している。これは主として、資産減耗費が三園浄水場配水池の一部除却などにより、1億1,550万余円増加したことなどによるものである。

営業外費用は1億1,821万余円で、前年度(1億336万余円)と比較して1,484万余円(14.4%)増加している。

(表4) 損益収支比較表

(単位：千円、%)

項 目	平成13年度 (A)	平成12年度 (B)	増 ( ) 減	
			金 額 (C) = (A) - (B)	率 (C)/(B) × 100
営 業 収 益	1,413,522	1,572,374	158,852	10.1
営 業 費 用	2,389,242	2,302,484	86,757	3.8
営 業 損 益	975,719	730,109	245,609	33.6
営 業 外 収 益	695,067	507,064	188,003	37.1
営 業 外 費 用	118,213	103,365	14,848	14.4
営 業 外 損 益	576,854	403,699	173,155	42.9
経 常 損 益	398,865	326,410	72,454	22.2
特 別 利 益	398,865	398,865	0	0
純 損 益	0	72,454	72,454	100.0

次に、事業の効率性を示す経営比率は、表5のとおりである。

(表5) 経営比率表

項 目	年 度					算 式
	平成 9年度	平成 10年度	平成 11年度	平成 12年度	平成 13年度	
経営資本営業利益率 (%)	10.8	2.7	2.3	2.1	2.8	$\frac{\text{営業利益}}{\text{経営資本}}$
営業収益営業利益率 (%)	199.7	53.3	47.6	46.4	69.0	$\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}}$
経営資本回転率 (回)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.04	$\frac{\text{営業収益}}{\text{経営資本}}$
総費用対総収益比率 (%)	111.7	92.9	89.7	97.1	100.0	$\frac{\text{総費用}}{\text{総収益}}$

(注) 経営資本 = 総資本 - (建設仮勘定 + 投資)

なお、給与費・職員数等については表6のとおりである。

(表6) 給与費明細表

(単位：千円)

区 分	平成13年度			平成12年度			増( ) 減		
	損益勘定	資本勘定	計	損益勘定	資本勘定	計	損益勘定	資本勘定	計
報 酬	5,284	0	5,284	5,407	0	5,407	123	0	123
給 料	99,290	4,688	103,979	96,649	4,880	101,530	2,641	192	2,449
手 当	89,182	4,390	93,573	87,504	4,427	91,932	1,678	37	1,641
法定福利費	28,300	768	29,069	27,394	1,510	28,905	906	742	164
計	222,058	9,848	231,906	216,957	10,819	227,776	5,101	971	4,130
職 員 数	21人	1人	22人	21人	1人	22人	0人	0人	0人
平均年齢	50歳 0月			49歳 0月			1歳 0月		
職員一人当たり 給与費	8,979			8,727			252		

(注) 1 本表は受託事業費に係るものを含む。

(注) 2 職員数及び平均年齢は、年度末現在におけるものである。

(注) 3 職員一人当たり給与費は、(給料+手当)÷月当たり平均職員数である。

## 2 財政状態について

## (1) 資本的収支について

資本的収支は、表7のとおりである。

当年度における資本的収入は、1億9,713万余円で、前年度(3億2,486万余円)と比較して1億2,773万余円(39.3%)減少している。これは国庫補助金、一般会計出資金などが減少したことによるものである。

一方、資本的支出は、11億2,453万余円で、前年度(14億6,966万余円)と比較して3億4,513万余円(23.5%)減少している。これは、配水管布設替工事等に係る建設改良費が減少したことなどによるものである。

(表7) 資本的収支比較表

(単位：千円、%)

区 分	平成13年度 (A)	平成12年度 (B)	増( ) 減		
			金 額 (C)=(A)-(B)	率 (C)/(B)×100	
資 収 本 的 入	国庫補助金	104,000	197,000	93,000	47.2
	一般会計出資金	25,406	77,517	52,111	67.2
	固定資産売却収入	14,128	14,732	604	4.1
	その他資本収入	53,596	35,618	17,977	50.5
	計	197,130	324,868	127,738	39.3
資 支 本 的 出	建設改良費	951,334	1,339,255	387,921	29.0
	企業債償還金	113,205	130,412	17,206	13.2
	国庫補助金返還金	59,990	0	59,990	-
	計	1,124,530	1,469,668	345,137	23.5
資本的収支	927,400	1,144,799	217,399	19.0	

(2) 資産及び負債・資本について

当年度末の資産及び負債・資本の状況は、別表2比較貸借対照表のとおりである。

資産合計は、346億4,168万余円で、前年度(345億2,181万余円)と比較して、1億1,986万余円(0.3%)増加している。

これは主として、固定資産が1億3,809万余円減少したものの、流動資産が2億5,852万余円増加したことによるものである。

固定資産の減少は、主に有形固定資産の機械及び装置が減価償却により減少したことによるものである。

流動資産の増加は、主に未収金の増加によるものである。

負債合計は、11億1,416万余円で、前年度(8億6,969万余円)と比較して、2億4,447万余円(28.1%)増加している。

これは主として、未払金が2億4,564万余円(28.4%)増加したことによるものである。

資本合計は、335億2,751万余円で、前年度(336億5,212万余円)と比較して、1億2,461万余円(0.4%)減少している。

これは、資本金が8,779万余円、剰余金が3,681万余円減少したことによるものである。資本金の減少は、企業債の償還により借入資本金が減少したことなどによるものであり、また、剰余金の減少は、固定資産の除却に伴う国庫補助金の減少などにより、資本剰余金が減少したことによるものである。

次に、当年度における有利子負債及び支払利息の状況は、表8のとおりであり、有利子負債については、企業債を1億1,320万余円償還したことにより、当年度末現在の残高は、17億6,106万余円となっている。

(表8) 有利子負債及び支払利息の状況

(単位：千円)

区 分		平成13年度 末残高(A)	平成13年度		平成12年度 末残高(B)	増( )減 (A)-(B)
			増 加	減 少		
有 利 子 債	企 業 債	1,761,061	0	113,205	1,874,267	113,205
区 分		平成13年度支払額(C)		平成12年度支払額(D)		増( )減(C)-(D)
支 利 払 息	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	72,849		81,829		8,979

以上の財政状態を財務比率で見ると、表9のとおりである。

(表9) 財務比率表

(単位：%)

項 目 \ 年 度	平成 9年度	平成 10年度	平成 11年度	平成 12年度	平成 13年度	算 式
流 動 比 率	288.5	194.7	181.6	188.6	170.5	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$
自 己 資 本 構 成 比 率	90.1	90.2	90.8	92.1	91.7	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}}$
固 定 長 期 適 合 率	94.6	96.6	97.1	97.7	97.7	$\frac{\text{固定資産}}{\text{長期資本}}$

(注) 1 自己資本=自己資本金+剰余金

(注) 2 長期資本=資本金+剰余金+固定負債(他会計よりの長期借入金、特例債等のみ)

(3) 資金収支について

資金収支の状況は表10のとおりである。

資本的収入の総額は1億9,713万余円で、これに対して資本的支出の総額は1億6,153万余円で、資本的収支資金不足額は、9億6,440万余円となっている。

資本的収支資金不足額を、損益勘定留保資金等の収益的収支資金剰余額9億4,320万余円で補てんしたが、2,119万余円が資金不足となっている。

この結果、当年度末の累積資金剰余額は、表11のとおり、7億4,971万余円となっている。

(表10) 資金収支表

(単位：千円)

支 出		収 入	
項 目	金 額	項 目	金 額
資 本 的 支 出 (A)	1,124,530	資 本 的 収 入 (B)	197,130
翌年度繰越工事資金 (C)	37,000	前年度繰越工事資金 (D)	0
計 (E) = (A) + (C)	1,161,530	計 (F) = (B) + (D)	197,130
		資本的収支資金不足額 (G) = (F) - (E)	964,400
		(補てん財源内訳)	
		損益勘定留保資金	897,039
		・ 減価償却費	603,678
		・ 資産減耗費	292,694
		・ 繰延勘定償却等	665
		消費税資本的収支調整額等	46,169
		計 (H)	943,208
収益的収支資金剰余額 (I) = (H)	943,208		
		当年度資金不足額 (J) = (G) - (H)	21,191
合 計 (E)	1,161,530	合 計 (F) + (H) + (J)	1,161,530

(表11) 累積資金推移表

(単位：千円)

区 分	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
当年度資金剰余( )不足額	1,148,867	802,948	38,066	159,058	21,191
累 積 資 金 剰 余 額	1,770,981	968,032	929,966	770,907	749,716

### 3 建設改良事業について

当年度における建設改良事業の執行状況は、表12のとおりである。

予算額13億1,200万円に対し、執行額は9億5,133万余円で、執行率は72.5%となっている。

配水施設費の内容は、配水管の布設替、移設などであり、執行率(69.8%)が低くなっているのは、負担金工事が繰越されたことなどによるものである。



(表12) 平成13年度建設改良費執行状況

(単位: 千円、%)

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	執行率 (B) / (A) × 100	翌年度への 繰越額(C)	不用額 (A) - (B) - (C)
浄水施設費	103,000	102,642	99.7	0	358
配水施設費	1,187,000	828,135	69.8	37,000	321,865
営業設備費	22,000	20,556	93.4	0	1,444
計	1,312,000	951,334	72.5	37,000	323,666

(別表1) 比較損益計算書

(単位:円、%)

項 目	平成13年度	平成12年度	増( )減	
	金額 (A)	金額 (B)	金額 (C) = (A) - (B)	率 (C) / (B) × 100
1 営業収益	1,413,522,355	1,572,374,707	158,852,352	10.1
給水収益	1,286,013,187	1,419,056,522	133,043,335	9.4
受託事業収益	11,710,607	16,747,936	5,037,329	30.1
その他営業収益	115,798,561	136,570,249	20,771,688	15.2
2 営業費用	2,389,242,134	2,302,484,676	86,757,458	3.8
浄水及び配水費	1,083,224,812	1,074,697,777	8,527,035	0.8
受託事業費	11,710,607	16,747,936	5,037,329	30.1
業務費	136,949,761	133,116,699	3,833,062	2.9
総係費	260,983,720	283,227,653	22,243,933	7.9
減価償却費	603,678,782	617,506,295	13,827,513	2.2
資産減耗費	292,694,452	177,188,316	115,506,136	65.2
3 営業損益(1-2)	975,719,779	730,109,969	245,609,810	33.6
4 営業外収益	695,067,870	507,064,509	188,003,361	37.1
受取利息	17,700,791	27,982,189	10,281,398	36.7
土地物件収益	240,032,117	247,847,466	7,815,349	3.2
一般会計補助金	436,895,765	228,416,768	208,478,997	91.3
雑収	439,197	2,818,086	2,378,889	84.4
5 営業外費用	118,213,406	103,365,279	14,848,127	14.4
支払利息及び企業債取扱諸費	72,849,922	81,829,798	8,979,876	11.0
繰延勘定償却	568,250	568,250	0	0
雑支出	44,795,234	20,967,231	23,828,003	113.6
6 営業外損益(4-5)	576,854,464	403,699,230	173,155,234	42.9
7 経常損益(3+6)	398,865,315	326,410,739	72,454,576	22.2
8 特別利益	398,865,315	398,865,315	0	0
固定資産売却益	398,865,315	398,865,315	0	0
9 当年度純利益(7+8)	0	72,454,576	72,454,576	100
前年度繰越欠損金	0	72,454,576	72,454,576	100

(別表2) 比較貸借対照表

(単位:円、%)

項 目	平成 13年度		平成 12年度		増 ( ) 減	
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	金 額 (C) = (A) - (B)	率 (C) / (B) × 100
固定資産	32,740,408,994	94.5	32,878,500,870	95.2	138,091,876	0.4
有形固定資産	32,306,862,459	93.3	32,431,646,864	93.9	124,784,405	0.4
土地	1,060,077,985	3.1	1,074,204,670	3.1	14,126,685	1.3
建物	713,547,519	2.1	742,301,427	2.1	28,753,908	3.9
構築物	28,265,573,992	81.6	28,227,244,452	81.8	38,329,540	0.1
機械及び装置	2,222,915,856	6.4	2,383,573,740	6.9	160,657,884	6.7
車両運搬具	2,250,167	0.0	1,493,029	0.0	757,138	50.7
器具備品	1,841,990	0.0	2,829,546	0.0	987,556	34.9
建設仮勘定	40,654,950	0.1	0	0	40,654,950	-
無形固定資産	433,546,535	1.2	446,854,006	1.3	13,307,471	3.0
施設利用権	48,283,051	0.1	48,324,551	0.2	41,500	0.1
ダム使用权	379,825,696	1.1	393,091,667	1.1	13,265,971	3.4
借地権	5,437,788	0.0	5,437,788	0.0	0	0
流動資産	1,899,123,477	5.5	1,640,599,480	4.8	258,523,997	15.8
現金及び預金	1,365,725,463	3.9	1,309,697,816	3.8	56,027,647	4.3
現金	40,000	0.0	40,000	0.0	0	0
預金	1,365,685,463	3.9	1,309,657,816	3.8	56,027,647	4.3
未収金	533,180,694	1.6	330,684,344	1.0	202,496,350	61.2
営業未収金	171,711,112	0.5	195,789,079	0.6	24,077,967	12.3
営業外未収金	262,534,089	0.8	192,746	0.0	262,341,343	-
その他未収金	98,935,493	0.3	134,702,519	0.4	35,767,026	26.6
その他流動資産	217,320	0.0	217,320	0.0	0	0
前払費用	217,320	0.0	217,320	0.0	0	0
繰延勘定	2,149,450	0.0	2,717,700	0.0	568,250	20.9
企業債発行差金	2,149,450	0.0	2,717,700	0.0	568,250	20.9
企業債発行差金	2,149,450	0.0	2,717,700	0.0	568,250	20.9
資産合計	34,641,681,921	100	34,521,818,050	100	119,863,871	0.3

(注) 有形固定資産の減価償却累計額は、13年度16,860,582,015円、12年度 16,542,011,217円である。

(単位 :円、%)

項 目	平成 13年度		平成 12年度		増 ( ) 減	
	(A)	構成比	金 額 (B)	構成比	金 額 (C) = (A) - (B)	率 (C) / (B) × 100
流動負債	1,114,167,069	3.2	869,691,509	2.5	244,475,560	28.1
未払金	1,109,915,959	3.2	864,275,492	2.5	245,640,467	28.4
営業未払金	683,390,681	2.0	324,560,405	1.0	358,830,276	110.6
工事未払金	355,550,346	1.0	531,036,688	1.5	175,486,342	33.0
その他未払金	70,974,932	0.2	8,678,399	0.0	62,296,533	717.8
未払費用	1,065,198	0.0	1,669,597	0.0	604,399	36.2
未払費用	1,065,198	0.0	1,669,597	0.0	604,399	36.2
前受金	1,187,415	0.0	1,643,469	0.0	456,054	27.7
営業前受金	1,187,415	0.0	1,643,469	0.0	456,054	27.7
その他流動負債	1,998,497	0.0	2,102,951	0.0	104,454	5.0
預り金	1,998,497	0.0	2,102,951	0.0	104,454	5.0
負債合計	1,114,167,069	3.2	869,691,509	2.5	244,475,560	28.1
資本金	21,683,028,971	62.6	21,770,828,779	63.1	87,799,808	0.4
自己資本金	19,921,967,014	57.5	19,896,560,869	57.7	25,406,145	0.1
自己資本金	19,921,967,014	57.5	19,896,560,869	57.7	25,406,145	0.1
借入資本金	1,761,061,957	5.1	1,874,267,910	5.4	113,205,953	6.0
企業債	1,761,061,957	5.1	1,874,267,910	5.4	113,205,953	6.0
剰余金	11,844,485,881	34.2	11,881,297,762	34.4	36,811,881	0.3
資本剰余金	11,844,485,881	34.2	11,881,297,762	34.4	36,811,881	0.3
国庫補助金	8,568,124,585	24.7	8,658,096,544	25.1	89,971,959	1.0
受贈財産評価額	40,135,790	0.1	40,135,790	0.1	0	0
工事負担金	3,236,225,506	9.4	3,183,065,428	9.2	53,160,078	1.7
資本合計	33,527,514,852	96.8	33,652,126,541	97.5	124,611,689	0.4
負債資本合計	34,641,681,921	100	34,521,818,050	100	119,863,871	0.3